



どしどし

第 206 号
平成 28 年 2 月 1 日
宇都宮市立
中央図書館
東図書館
南図書館
上河内図書館
河内図書館

読めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

南図書館で開催された
「保護者のための読み聞かせ講座」(上)と、
「家庭生活連携講座
(今日からはじめる断捨離)」(下)の様子です。
詳しくは、2面をご覧ください。

第 206 号の主な記事

- 1面 家庭生活連携講座
保護者のための読み聞かせ講座・読書生活
- 2面 家庭生活連携講座
保護者のための読み聞かせ講座・ぶらりさんぽ
- 3面 図書館サービスあれこれ・調べ方のツボ
- 4面 としょかんめぐり…

第12回 高根沢町図書館 中央館



「ほんわか・ふんわり」を求めて

読書生活



宇都宮市教育委員
山田葉子

某新聞社の読書感想文コンクールで入賞した小学生の作品を読み、評にも書かれていたとおり、本と自分の生活をつなげ、本を通じ自分を見つめ直す素直な自分らしい表現で書かれた作品に、多くの感動をもらいました。と同時に、遠い昔の少しばかり古い記憶を思い出ししました。かつて中学生の時、読書感想文コンクールにて賞をいただいた私は、その後、周囲の期待などを感じ、自身で勝手に育て上げたプレッシャーの中、いつしか読書から遠ざかっていた時期があり、今さらながらこの時期にもっとたくさん本の本に出会っていたら…と思うことがあります。

その後数年の時を経て社会人となった私は、それまでの分を取り戻すべく図書館に通い、ジャンルを問わず借りられるだけの本を選び楽しんできました。書くことで自分の気持ちを人に伝えることも大切ですが、目覚めた時に忘れてしまう「夢」のようになんとなくほんわかしたものや、言い表せない虚しさなど、自分の中にだけ余韻として残るものが本にはあります。今はモヤモヤ・ムカムカも含め、ほんわか・ふんわりを求めつつ読書生活を送っています。

「子育てに絵本を！
保護者のための読み聞かせ講座」



12月11日(金)
南図書館おひさまひろば(プレイルーム)において、「子育てに絵本を！保護者のための読み聞かせ講座」を開催しました。

おはなしボランティアによる「小さなおはなし会」を交えながら、南図書館職員が、読み聞かせの持つ力や楽しさについての話や、子どもの成長に合わせたおすすめ本の紹介をしました。参加してくれたのは親子13組。おひさまひろばという場所柄か、親子でリラックスした様子で聞いていました。子どもたちは、絵本によく反応し、わらべ歌では皆で楽しく遊ぶことができました。保護者の方には、子どもたちの楽しそうな様子から、絵本や読み聞かせの力を体感していただけたのではないかと思います。

家庭生活連携講座
「今日から始める
断捨離」



12月13日(日) 南図書館において、こばやしりえさん(やましたひでこ公認断捨離トレーナー)をお迎えして家庭生活連携講座「今日からはじめる断捨離」を開催しました。

断捨離の基本である「捨てる」を中心にお話していただきました。こばやしさんが話すたくさんさんの事例に、参加



されたみなさんは大きくうなずきながら聞いていました。途中、参加者同士で話し合う時間もあり、我が家の捨てられない物について、大いに盛り上がりました。「片付けたいけれどなかなか実行できない」「自分なりに始めたけれど行き詰まってしまった」という悩みに対し、大きなヒントになったようです。終了後も講師に質問する人が後をたたない、大盛況な講座となりました。

「自転車にこめた熱き想い
宇都宮ブリッツェンの歩み」



11月14日(土) 東図書館において、柿沼章(かきぬま あきら)さん(宇都宮ブリッツェン代表取締役社長)と選手阿部嵩之(あべ たかゆき)さんをお迎えして「うつのみやの魅力再発見」と題した講演会を開催しました。

講演会は、宇都宮ブリッツェン創設の話から現在までのチームの実績・活動状況、地域活動の実践、今後の展望など、映像を見ながらお二人で対談するかたちで行われました。

終了後には、柿沼社長・阿部選手との写真撮影とサイン会を行いました。参加者の方と楽しく会話しながら応じてくださり、ファンの皆さんもとても喜んでいました。

講演の様子
阿部選手(左)・柿沼社長(右) ↓



せせらぎ公園の
フィールドアスレチック

上河内地域イメージ
キャラクター
「ユッピーちゃん」



豊かな自然に囲まれた上河内図書館から歩いて数分のところに、木の温もりに包まれた施設、「ほたるの里 梵天の湯」があります。露天風呂や砂風呂などがあり、農産物販売コーナー、レストラン等が併設されています。目の前のせせらぎ公園の一角にはフイールドアスレチック、大きな土管のある築山などがあり、四季折々の風景が広がります。春は遊歩道のさくら並木が満開になり、夏は川辺にほたるが飛び交います。秋には山の木々が色づき、あちこちのお宅の庭で柚子がたわわに実ります。

来館された際の読書の合間、四季を感じにぶらりと散歩してみたいかがででしょうか。



梵天の湯・
せせらぎ公園
(上河内図書館近辺)



YA 特集コーナー

図書館サービス あれこれ

中央図書館

「ヤングアダルト
(YA) サービス」編

中央図書館では、これまで児童図書室に設置していた「ヤングアダルト(YA)コーナー」を、一般開架室に移動しました。

このコーナーには、10代におすすめの小説やライトノベル、進路・職業の本、趣味の本など、豊富なラインナップが揃っています。また、中・高校生におすすめしたい本のリストも配布しています。

★ヤングアダルト(YA)とは？

中・高校生を中心とした10代の「大人でも子供でもない若い人」(Young Adult)を指し、略して「YA (ワイエー)」と呼ばれています。

「難しい本・堅苦しい本は苦手」「児童書は物足りないけれど、大人の本はちょっと」という方、YAコーナーには、気軽に手に取って読める本がたくさんあります。

ぜひ、当館のYAコーナーへ足を運んでみてください。お気に入りの1冊が見つかるかもしれません。

ご利用をお待ちしております。

★YAコーナーでは、旬な話題の本をテーマごとに特集しています。

平成27年12月に特集した本を紹介します。

『映画化・ドラマ化／映像化された本』

『下町ロケット』

池井戸潤／著 小学館

『図書館戦争』

有川浩／著 メディアワークス

『指輪物語』

J・R・R・トールキン／著 評論社

『ゲド戦記』

アーシュラ・K・ルグドウィン／著

岩波書店

リサイクル市結果

12月11日(金)・12日

(土)に、東図書館において開催したリサイクル市の結果は表のとおりです。たくさんのご協力ありがとうございました。

次回は2月12日(金)・13

日(土)に河内図書館にて、上河内・河内図書館合同で開催します。

	東図書館
購入者数(人)	348人
販売冊数(冊)	1,952冊
販売金額(円)	160,900円

調べ方のツボ

実際に図書館で質問を受けた事例を紹介するコーナーです。

ファイル 12

目薬を他の方に
さすさし方が載って
いる本を知りたい。



調べ方

目に関する資料は、医療・健康のコーナーにあります。

『96 眼科』：目のしくみから病気まで、目に関する資料はこちら。

『92.9 看護』：看護についての資料が集めてあります。医療分野全般を幅広く扱っているのが特徴です。主に医療・看護関係者向けです。

『68 家庭衛生』：『家庭の医学』など、家庭での身近な医療についての資料が集めてあります。(自分で目薬をさす方法はこちらです。)

今回の調査は、自分で目薬をさす方法ではなく、他の方にさしてあげる方法とのことなので、『92.9 看護』の本から紹介しました。

回答

『写真でわかる実習で使える看護技術(改訂第2版)』

吉田みつ子・本庄恵子／編著 2013年 インターメディア刊

p.231～232に手順写真入りで点眼・点入(眼軟膏)方法の記載があります。

『ここまで知っておきたいくすりとうしーシングQ&A(第2版)』

西崎統／編 2013年 総合医学社刊

p.266～267に点眼液と眼軟膏の使用手順の説明、p.268にQ&Aとして点眼時に患者さんより多く寄せられる質問がまとめられています。

南図書館 作成

としょかんめぐり

第12回 高根沢町図書館 中央館

今回は、高根沢町図書館中央館を訪ね、館長の矢野さんからお話を伺いました。高根沢町図書館中央館は、宝積寺駅近くの住宅街の中にあります。

平成3年に公民館と併設の複合施設として開設されました。複合施設の利点を活かして公民館のホールや調理室を使ったり催しも行っています。バレンタインやクリスマスの頃には、調理室でお菓子教室が開かれるそうです。館内に入ると左側にあるおはなし室の入口には、キリンのパネルがありお話の世界に誘ってくれます。また館内では、その月のテーマに添った本の展示を行っています。宝積寺駅舎の設計者『隅研吾（くまけんご）』氏の資料を集めたコーナーなどもあります。



→ 建物の外観



→ 入口付近からみた館内



↑ おはなし室（キリンの部屋）入口



← 高根沢町図書館のマスコットキャラクター達



↑ カウンター横の視聴覚コーナー



↑ 左から 岡田さん 矢野館長 山崎さん 高瀬さん

■特徴
県内の図書館で最初に電子図書サービスを導入しました。電子図書は、町内に在住の方か通勤通学している方が利用することができます。ただし、高根沢町地域資料はどなたでも、音楽配信サービス『NAXOS MUSIC LIBRARY（ナクソス・ミュージック・ライブラリー）』は高根沢町図書館のカードを持っている方も利用できます。

■利用するには
資料を借りることができるのは、高根沢町に在住・通勤・通学、または栃木県

に在住の方です。貸出カードを作るには、住所を証明できるもの（運転免許証や健康保険証など）をお持ちください。

■館長から一言

CDやDVDなどの視聴覚資料が充実しています。ぜひ一度、足を運んでみてください。

資料名	貸出点数	貸出期間
図書	無制限	2週間
CD・DVD など	併せて5点	1週間

DATA

高根沢町図書館 中央館

- 所在地 〒329-1233 高根沢町大字宝積寺 1220-2
- 連絡先 028-675-6531
- 休館日 月曜日・年末年始
- 開館時間 9:00~19:00

■ホームページ
<http://library.takanezawa.tochigi.jp>

館報としょかん 第206号

ホームページ <http://www.lib-utsunomiya.jp/>



(編集発行)

中央図書館	明保野町7番57号	〒320-0845	TEL028-636-0231
東図書館	中今泉3丁目5番1号	〒321-0968	TEL028-638-5614
南図書館	雀宮町56番地1	〒321-0121	TEL028-653-7609
上河内図書館	中里町182番地1	〒321-0414	TEL028-674-1123
河内図書館	中岡本町3397番地	〒329-1105	TEL028-673-6782

◆編集後記 保護者のための読み聞かせ講座。読み聞かせが始まると、子ども達はお母さんから離れ、絵本を取り囲んでいました。絵本の力を実感したひとときでした。図書館では定期的なおはなし会を開催していますので、ぜひいらしてください。(南)